

開催日：2012年11月24日（土）～25日（日）

場 所：広島県広島市中区 県立総合体育館ミーティングルーム他

講 師：母里 充（指導者養成委員、日体協指導員：島根）：土生 幸次（2種審判員：広島）

：西田 正生（初級：広島）：福元 哲郎（初級：広島）：仲西 利明（メカニックピット代表：広島）

参加者：18名（中国ブロック11名、四国ブロック4名、近畿ブロック1名、東海ブロック2名）

今回、自分は講習会の準備を行うとともに受講者として参加もさせていただきました。遠方からの参加も多く初対面の方が大半でしたが、トライアスロンという共通のもので繋がっている者同士すぐに打ち解けあい、協力して色々な課題に取り組みながら意見を交わすことができた経験がまず一番の収穫だったと感じます。そしてその中で自分に足りていない部分に気がつくことができ、また自信がついたことなどもありました。

トライアスロンは徐々に普及してきていますが、指導者の数は国内でメジャーなサッカーや水泳の1%にも満たないのが現状です。そしてこの講習会はトライアスロンの指導者を養成する為のものですが、指導者というのは習ってすぐになれるようなものではなく、経験を積んで慣れていくしかないと思います。今回の講習会の講義は実践が多くてとてもいい練習になりましたが、1日や2日では足りません。まだまだより多くの実践の場が必要で、これからその実践の場を作っていくことというのも協会の活動として必要な事だと思いました。

最後に、今回の講習会を行うにあたりご協力頂きました皆様にこの場を借りて深く御礼申し上げます。

